

北海道トレッキング野付半島・根室半島 報告書

(2020.3.4記)

◇日程 2020年2月27日(木)～3月2日(月)

◇旅形態 札幌⇄根室往復シャトルバス利用、ホテル1泊、民宿1泊

◇交通機関 公共交通機関、レンタカー(Vits&FIT)

◇費用 約xxxxxxx円

◇参加者 男性4名、女性5名

◇アプローチ

<行き> 2月27日(木) マイファーム AM7:00 集合

防府西IC(7:10)－福岡空港(12:20発)⇒ピーチ航空MM455便⇒新千歳空港(14:40着)

－JR札幌駅(16:07)－大通バスターミナル(22:00発)－中標津トーヨーグランドホテル(5:15着)

<帰り> 3月2日(月)

新千歳空港(13:25発)⇒ピーチ航空MM456便⇒福岡空港(16:10着)－須江スマートIC

－防府西IC(18:35)－マイファーム(19:00)

◇行程 2月28日(金)

中標津トーヨーグランドホテル(8:00)－野付半島ネイチャーセンター(9:00～13:30)

－中標津トーヨーグランドホテル(14:30)泊

2月29日(土)

中標津トーヨーグランドホテル(8:00)…中標津バスターミナル(8:27～9:24)－東梅バス停(10:44)

…春国岱ネイチャーセンター(10:54～14:30)…東梅バス停(14:47)

－根室バスセンター(15:20)…民宿「えびすや」(15:30)泊

3月1日(日)

民宿「えびすや」(8:20)－歯舞魚業協同組合(9:10)～クルージング～漁港(10:44)

－納沙布岬灯台(11:13)…北方館(11:33～12:20)…東灯(昼食12:30～12:55)

－根室半島チャシ跡群(13:10～13:15)－オンネモトチャシ跡(13:30～13:45)

－回転寿司「花まる」(15:10～16:50)－根室駅前シャトルバス乗り場(17:30)

－シャトルバス「オーロラ号」(22:10発)

◇個人装備 雨具、防寒着、帽子、手袋、保険証、ロングスパッツ、サングラス、マスク他

◇共同装備 マスク・消毒用アルコール・体温計(Iリーダー)、救急箱(私)

◇旅の記録

2月27日(木) 晴れ

午前7時マイファームに8名集合(Sさんは福岡空港で合流)、I号とN号2台の車に分乗し、山陽道から九州道と順調に走ったのだが、ところが、私は須江スマートICから出られず、その後若干迷ったが、何とか、福岡空港近くのビッグパーキングに到着したのが9時40分だった。福岡空港12:40テイクオフ⇒新千歳空港14:45ランディング。JR新千歳空港駅15:30発－(JR札幌駅まで1150円)－札幌着16:07。有名な時計台は高いビル群に囲まれていたが、大道公園のテレビ塔は凄く綺麗だった。夕食は地下街の「ぜん屋」さんで、飲んで食べて、気が付けば21時30分！急いで札幌大通りバスセンターへ。22時発のシャトルバス「オーロラ号」→(車中泊)→中標津トーヨーグランドホテル前に5:25到着予定。尚、オーロラ号は3列シート、トイレ付、22:15消灯。

2月28日(金) 快晴 野付半島水平線ツアー

AM5:15、中標津トーヨーグランドホテル前到着。朝食は6時半からバイキング、腹いっぱい食べて暫く休憩、同ホテル裏側から見える白き山々が美しい。フロントに聞けば、標津岳(1061m)、斜里岳(1547m)など、さらに右に知床半島の山々に連なるそうだ。8:00 日東交通タクシーで、野付半島ネイチャーセンターへ、9:00 到着。同センターオープンまで付近を見学、目の前はどこまでも広がる白い水平線だ、一方、道路前の岸壁越し、正面16km先には国後島、その左に知床半島の白い峰々が素晴らしい！男女各1名の水平線ツアーガイドから説明を聞き、レシーバーを身に着け、スノーシューを履き、早速、水平線ツアーに出発、ここ数年人気が出たそうだ。イヤフォンから聞こえるベッピンガイドさんの説明を聞きながら、途中、撮影タイムもある。真っ青な空と、真っ白い雪原、遠くには雪を被った斜里岳他、趣向を凝らした写真もとても面白い。気分も最高、2時間余り歩けば雪原真ただ中の木道に到着、僅かに残っている立ち枯れたトドマツ。野付湾は、海水に侵食され立ち枯れたトドマツが並んでいたそうだが、今では殆ど見られない。オオワシ、カモメ、キタキツネなど遠くに見えたが、頭上を飛んだシロカモメは真っ白だった。帰りは、トラクターバス専用道をテクテク歩いて、ネイチャーセンターまで戻った。昼食は、レストランNOTSUKE 特製の野付けラーメン、大きなホタテなど美味しく頂いた。13:30 日東交通タクシーで、中標津トーヨーグランドホテルまで戻り、入浴。夕食は午後6時から、同ホテル3階の炉ばた「開陽台」で、飲んで食べて午後8時前に終わり。

2月29日(土) 快晴 春国岱ネイチャーセンターでバードウォッチング

6:30 朝食はバイキング、朝食後検温、全員37℃以下問題なし。8:00 出発、今日も快晴だが吹く風は冷たい、徒歩で中標津バスターミナルへ。中標津バスターミナル9:24 発の根室交通バスで東梅(とうばい)まで1810円。9:55 別海到着、根室に近付くと雪が少なくなる、根室は周りが海の為温かいそうだ。10:20 厚床駅着、すぐに出発、その後暫くは車内左右に、足跡ひとつない白い大地が、彼方までうねっていて、所々牛舎が散見できた。10:40 道の駅「スワン44」通過、10:44 東梅バス停到着。徒歩で春国岱ネイチャーセンターへ、同センター職員の方から説明を聞き、貸し出しの双眼鏡を首から下げ、早速風蓮湖バードウォッチングへ。凍てついた風蓮湖脇に自然観察路の木道があり、野鳥を観察することが出来る。ここで見かけた野鳥達、オオハクチョウ、タンチョウ、カモメ、シロカモメ、オオセグロカモメ、オジロワシ、オオワシ、アカゲラ、他多数。個人的には、餌をついばむオオハクチョウの群れ、数羽づつ頭上を飛ぶオオハクチョウ、近くに寄るまで木道手摺に止まっていたオオワシが飛び立つ瞬間や、立ち姿が美しいタンチョウ2羽、飛び立つ瞬間が間近に見られたこと。尚、ネイチャーセンターで、双眼鏡が無料で借りられる、お勧め。東梅バス亭14:47 発、根室までの運賃が640円、車内で支払い。15:20 根室駅前の根室バスセンター到着、徒歩で直ぐ近くの民宿「えびすや」さんへ、早速荷物を部屋に入れ、直ぐに入浴、夕食は19時から、地元の食材が多く豪華な内容だったが、布団は重かった。

3月1日(日) 曇り後雪 オホーツク海クルージングへ

AM7時から朝食、たっぷり食べた後、Iリーダーと私、凍て付いた国道の歩道をテクテク歩いて、ここにレンタカーへ。レンタカー2台(Vits&FIT)を運転し、民宿「えびすや」に引き返す。9:10 歯舞魚業協同組合に到着、トイレを済ませ、担当者から説明を聞き、9:18 監視用漁船で、極寒のオホーツク海に乗り出し、貝殻島と納沙布岬の中間ラインまで。寒さに震えながら、同乗の船員さんからの説明に興味津々、貝殻島の監視塔や、納沙布岬灯台、それに真っ平な歯舞群島を遠目に見た。10:44 漁港に接岸、下船後今回のクルージングについてアンケート用紙に記入。その後、納沙布岬灯台、北方館、四島のかげ橋と見て回り、昼食は近くの「東灯」さん、私はカニチャーハン920円、他の方はラーメン。さらに根室半島チャシ跡群、オン

ネモトチャシ跡と見て回った、海岸高台のオンネモトチャシ跡に立って見ると、何と、眼下に流氷を確認！クルージングで流氷を見られなかった為、初めて見た流氷に感激した。根室に向かう頃から雪が降りだし、直ぐに道路は真っ白、根室漁港見学は止めて、レンタカーを返却した。雪が降る中徒歩で回転寿司「花まる」さんへ、昼食間もないのに、新鮮なネタの寿司をたらふく食べてしまった。民宿「えびすや」で預けていた荷物を受け取り、別れの挨拶をし、根室駅前のシャトルバス乗り場へ移動、待合室が温かくほっとした。深々と降り続いた雪が、一気に、北の大地の厳冬らしくなってきた、根室⇄札幌間シャトルバス「オーロラ号」は22:10発、待ち時間が長く感じた。また、M氏は早朝から、のんびり飲み鉄で札幌まで行き、明日我々と合流する。

3月2日(月) 北海道曇り福岡は晴れ

午前6時、「オーロラ号」の車内灯が点灯、6:40札幌駅前に到着した。フライトまでの時間を自由行動の予定だったが、店もクローズの為、JR線で新千歳空港駅へ向かった。同空港国内線ターミナルビル3Fのレストランで朝食を済ませ、暫くは自由行動。出発1時間前に保安検査を終え、13:25発ピーチ航空MM456便で福岡空港着16:00。送迎車に乗り、30分後ビッグパーキングを出発、(Iリーダー他3名はヤスカワパーキング)今度は2台で、須恵スマートICから九州道～山陽道と走り、防府西IC通過19:00。午後7時過ぎ、全員無事に帰郷した。

◇感想

日本のウユニ塩湖「野付湾」の水平線ウォーク、オホーツク海正面には国後島、左に知床半島の白き山々、風蓮湖では、オオワシ・オジロワシ・タンチョウ・オオハクチョウなどの多くの野鳥を観察、寒風の中、監視用漁船から見た貝殻島の監視塔、お盆を伏せたような真っ平な歯舞諸島の島々、納沙布岬北方館2階展望室の望遠鏡からは、手に取るように貝殻島の監視塔が望め、国後島の真っ白い爺爺岳(ちゃちゃだけ:1772m)は、さらに印象的だった。2/28、2/29共快晴に恵まれ、バードウォッチングにクルージング、数々の貴重な体験をし、また、北方領土については、知らない事も多々あり、いい勉強になった。今回の旅の企画から手配、さらに毎日の参加者の体調管理(1/日検温)に至るまで、ご苦労ご心配をされたIリーダー、それに同行の皆さんには心からの感謝を申し上げたい。最後に、新型コロナウイルスに感染していないことを心から祈るばかり。

◇参考

ピーチ航空 手荷物7kg迄(3辺合計115cm)、受託手荷物1,700円

※ 保安検査の際、靴は脱ぎ、ジャケットやフリースも脱ぎ、検査用トレーにいった。

中標津(なかしべつ)トーヨーグランドホテル

〒086-1060 北海道標津郡中標津町東20条北1丁目 電話 0153-73-1234

宿泊料金1泊朝食付き 7,100円

民宿「えびすや」

〒087-0028 根室市大正町2丁目44 電話 0153-24-5743、宿泊料金1泊2食付き6,300円

野付半島(のつけはんとう)ネイチャーセンター

〒086-1645 北海道野付郡別海町野付63番地 電話 0153-82-1270

春国岱(しゅんくにたい)ネイチャーセンター

〒086-0074 根室市東梅103番地 電話 0153-25-3047

ビッグパーキング 電話 092-624-3888 (受付時間6:00~22:30) 普通車1,000円(予約割引)

ヤスカワパーキング 電話 092-621-5161 普通車900円